

# 町制施行70周年記念式典



本町は、昭和21年9月1日に「知名町」として町制を施行し、今年で70周年を迎えた。これを記念して11月6日にあしひの郷・ちなにおいて、来賓や沖洲会、そして多くの町民の皆さんのおもと記念式典が盛大に開催されました。

式典は、瀬利覚の獅子舞踊りで幕が開き、平安正盛町長の式辞、名間武忠議会議長のあいさつの名誉町民の顕彰と作曲・編曲家の吉俣良氏への町民栄誉賞の表彰（次ページに詳細記事掲載）のほか、記念功労者表彰があり、一般表彰者22名、特別表彰3団体1名が表彰されました。

続いて、来賓を代表して、鹿児島県知事（代読）、金子万寿夫衆議院議員、伊集院幼大島郡町村会会長より祝辞がありました。また、父親が余多字出身で、千葉県選出の元榮太一郎参議院議員がお祝いの言葉を述べたほか、宇宙飛行士の山崎直子さんからのお祝いのビデオメッセージが届けられ、式典に花を添えました。

さらに、吉俣良さんがNHK大河ドラマ「篤姫」のテーマソングをピアノ演奏したあと、今回の70周年を記念して制作されたフローラル音頭（有川廣良氏作詞、吉俣良氏作曲、美城旭氏歌）の発表が行われ、町婦人会のメンバーが音頭に合わせて踊りを披露しました。

式典の最後には、小学生から社会人までで結成された総勢70名のフローラル合唱団が、知名中学校吹奏楽部による演奏のもと町歌を齊唱しました。